

East River Chair Leather
Developed by Vitra in Switzerland
Design: Hella Jongerius, 2013/2017

2013 年、ヘラ・ヨンゲリウスが、ニューヨークの国連本部のプロジェクトのためにデザインした椅子、これが「イーストリバー チェア」のもとになる椅子でした。ヴィトラは、2017 ミラノ サローネ国際家具見本市にて、このイーストリバーチェアのシリーズに加わる新たな製品を発表します。

ヘラ・ヨンゲリウスは、伝統的なものとモダンなもの、最新のテクノロジーと熟練したクラフト技術など相反するもの同士を境界線なく組み合わせるその仕事ぶりが特徴です。このアームチェアにも、多様な素材を自由自在に組み合わせる彼女独特のデザインが表現されています。

新たに加わる「イーストリバー チェア レザー」は、座面が全て革に覆われたデザインで、ベース部分は、明るいカラーと落ち着いたカラーから選ぶことができます。ヘラ・ヨンゲリウスは、座面の内側と外側の配色が異なる4つのバリエーションを用意しました。革の継ぎ目に施されたステッチがアクセントとなり、色と色のコントラストを際立たせます。

生地張りのイーストリバーチェアが、ファブリックという素材ならではの豊かな表現力を感じさせるのに対し、イーストリバーチェアレザーは、より穏やかで落ち着いた雰囲気を出します。腰回りにクッション性を持たせることにより、とても快適な座り心地を実現したこのコンパクトなアームチェアは、ロビーやラウンジ、レストランやカフェなどに最適です。

お問い合わせ:
Vitra 株式会社
マーケティング & PR
金子・森崎
Naoko.Kaneko@vitra.com
Kuniko.Morisaki@vitra.com
TEL 03 6868 7875